



「次世代のエネルギーシステムはこうなる」 エネルギーのトリプル・トランスフォーメーション

個別需要に対応した超分散化

バイオマス起点の気体燃料システム データ活用による産業スコープ拡大

講師



株式会社 日本総合研究所

創発戦略センター
シニアスペシャリスト

たきぐち しんいちろう
瀧口 信一郎

(敬称略)

開催日時 ▶ 2020年 2月 6日(木)

午前9時30分～午前11時30分 (開場：午前9時)

会場 ▶ JPIカンファレンススクエア

東京都港区南麻布 5-2-32 興和広尾ビル ☎ 03-5793-9761

民間参加費 ▶ 1名 33,500円 (資料代・消費税込)

✦東京メトロ日比谷線「広尾駅」3番出口 徒歩3分✦
① 中目黒方面行きにご乗車の場合は最後尾、北千住方面行きにご乗車の場合は最前車輦。
② 3番出口を出て右手に250歩程進み、最初の信号「広尾学園前」先の赤レンガビル。
③ 1階に輸入車のショールームがあり、ビルの中央に入口。

2人目以降 28,500円 (社内または関連会社で同時お申込みの場合)

▶ 行政参加費：国家公務員・地方自治体職員の方は、1名 16,500円 (資料代・消費税込)

講義概要・項目

パリ協定を起点とする石炭火力発電の座礁資産論、中国が席卷する世界のエネルギー市場、日本の人口減少、電力ガス自由化、と日本のエネルギー業界は危機に直面する。そこで①個別需要に対応した超分散化、②バイオマス起点の気体燃料システム、③データ活用による産業スコープ拡大、のエネルギー転換が必要である。この転換はレジリエンスが課題の地方から始まり、都市部のスマートシティ化で広がる。スマートシティ・オペレーター・モデルへの転換がエネルギー産業を変える。

1. 日本のエネルギー危機

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| (1) 実現性の見えないパリ協定対応 | (2) 中国が席卷する世界のエネルギー市場 |
| (3) 人口減少と自由化で苦しむエネルギー業界 | (4) 消滅するエネルギー技術者 |

2. 危機克服に向けた視点

- | | |
|-----------------------------|------------------|
| (1) 「バイオマス」を生かした再生可能エネルギー革命 | (2) 「気体燃料時代」を生かす |
| (3) 「超分散」技術によるイノベーション | (4) 「データ」の時代 |

3. 次世代エネルギーシステムへのトリプル・トランスフォーメーション

- | | |
|-------------------------------|---------------------------------|
| (1) グリッド・トランスフォーメーション (配電網革命) | (2) フューエル・トランスフォーメーション (気体燃料革命) |
| (3) デジタル・トランスフォーメーション (データ革命) | |

4. 地方から始まるトリプルトランスフォーメーション (レジリエンスを高める超分散エネルギーネットワーク)

- | | | |
|--------------|-------------------|---------------------------|
| (1) 取り残される地方 | (2) 分散化で取り戻す地方の自立 | (3) 地方版超分散エナジーネットワークのイメージ |
|--------------|-------------------|---------------------------|

5. スマートシティ・オペレーター・モデルで変わるエネルギー産業

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| (1) 日本の強みとなる超分散 | (2) ハードからオペレーターモデルへの構造転換 |
| (3) オペレーターモデルを中心とした産業構造転換 | |

6. まとめ 7. 関連質疑応答 8. 名刺交換会 講師及び参加者間での名刺交換会を実施いたします。

【講師略歴】

1969年生まれ。京都大学理学部を経て、93年同大大学院人間環境学研究科を修了。テキサス大学 MBA (エネルギーファイナンス専攻)。東京大学工学部 (客員研究員)、外資系コンサルティング会社、Jリート運用会社、エネルギーファンド等を経て、09年日本総合研究所に入社。現在、創発戦略センター所属。専門はエネルギー政策・エネルギー事業戦略・インフラファンド。著書に「電力不足時代の企業のエネルギー戦略」(中央経済社・共著)、「2020年、電力大再編」(日刊工業新聞社・共著)、「電力小売全面自由化で動き出す分散型エネルギー」(日刊工業新聞社・共著)、「電力小売全面自由化で動き出すバイオエネルギー」(日刊工業新聞社・共著)、「続2020年、電力大再編」(日刊工業新聞社・共著)、「検証 電力ビジネス」(日刊工業新聞社・共著)、「中国が席卷する世界のエネルギー市場」(日刊工業新聞社・共著)など。

○ 参加費

民間参加費 ▶ 1名 33,500円(資料代・消費税込) 2人目以降 28,500円 (社内または関連会社で同時お申込みの場合)

行政 ▶ 国家公務員・地方自治体職員の方は、1名 16,500円(資料代・消費税込)

【参加申込方法】

- ① 申込用紙にご記入の上、FAX(添状不要)でお送りください。ホームページ・E-mailでのお申込みも受付けております。
- ② 折返し受講証、会場地図、請求書、振込依頼書、講師への質問用紙をご郵送いたします。(お申込み日から5日過ぎても届かない場合は、ご連絡ください。)
開催間近のお申込みの場合は、取り急ぎ受講証、会場地図をFAXまたはE-mailでお送りし、請求書、振込依頼書は当日お渡しいたします。

【お支払い方法】

- ① 原則としてお送りした振込依頼書をご利用いただき、開催前日までにお振込みをお願いいたします。振込口座はセミナー毎に変わります。
- ② 取引銀行としてご登録の場合は、
三井住友銀行 本店営業部 当座預金 NO. 4254161 (株)日本計画研究所 (カブシキガイシャ ニホンケイカクケンキュウシヨ) をお願いいたします。(お振込みの際、セミナー番号を入れていただければ幸いです。) ※ 振込手数料はご負担願います。
- ③ ATM等でのお振込みの場合は、お名前の前に受講証の右下整理番号(9桁)を入れてください。
- ④ 当日、会場でお支払いはご容赦ください。 ⑤ 「振込金受取書」にて領収証に代えさせていただきます。
- ⑥ お支払いは原則として開催前日までとなっていますが、貴社のお支払いサイクルがございましたら、お振込予定日をご記入ください。
お振込予定日 (月 日)

【セミナーのキャンセルとご欠席】

- ① お客様のご都合でキャンセルされる場合は必ず開催1週間前(2020年1月30日)17時までにFAX又はE-mailにてご連絡ください。その後のキャンセルは、お受けいたしかねます。
- ② 万一、ご本人様をご欠席の場合は、1)代理の方のご参加、または2)当日配付の資料発送をもってご出席に代えさせていただきます、ご参加費を全額申し受けさせていただきますので、ご了承ください。

【その他ご案内】

- ① 本セミナーは、ご参加者限定の特別セミナーのため、講義の録音、録画、撮影、パソコン、タブレット等電子機器のご使用は固くお断りいたします。
- ② 災害時緊急避難場所は、会場から徒歩5分「有栖川宮記念公園」です。

日本計画研究所
JAPAN PLANNING INSTITUTE
〒106-0047 東京都港区南麻布5-2-32 興和広尾ビル
URL <http://www.jpi.co.jp/> お問い合わせ E-mail info@jpi.co.jp

ホームページ www.jpi.co.jp からの申込みもできます
申込受付FAX 03-5793-9767
お問い合わせ ☎ 03-5793-9765

2020年2月6日(木) 開催 第14522回

「日本総合研究所:エネルギーのトリプル・トランスフォーメーション」

ホームページ【www.jpi.co.jp】からの申込みは、
検索画面よりセミナー番号を **14522** 入力してください。

(フリガナ) **申込記入欄** 2019年 月 日

会社・
団体名

所在地 〒

電話 () - FAX () -

参加者氏名(フリガナ)	所属部署・役職名
	E-mail
	E-mail

■今後のセミナーやご優待情報を他に先駆けて送らせていただきますので、メールアドレスをご記入いただければ幸いです。

備考欄

■個人情報の取扱いについて (必ずお読み下さい)

ご参加のお申込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報のご提出をお願いします。また、お申込みをもってご同意いただいたものとみなします。<http://www.jpi.co.jp/info/privacy.shtml>
なお、サイトをご覧になることができない場合、または上記に関するご質問等ございましたら、以下までお問い合わせください。
[日本計画研究所 個人情報保護窓口 東京都港区南麻布5-2-32 興和広尾ビル 電話番号 03-5793-9761 info@jpi.co.jp]

編集・企画 企画開発部第一課

今回、当該セミナーにご参加されなくても、メールアドレスをご記入いただければ次回以降E-mailでご案内いたします。
メールアドレスのみご登録のかたは右記へ☑を入れてください。